

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 16 年 8 月 19 日 (2004.8.19)

【公開番号】特開 2000-189780 (P2000-189780A)

【公開日】平成 12 年 7 月 11 日 (2000.7.11)

【出願番号】特願 平 10-370156

【国際特許分類第 7 版】

B 0 1 J 3/02

F 2 5 B 19/02

F 2 5 D 1/02

【F I】

B 0 1 J 3/02 A

F 2 5 B 19/02

F 2 5 D 1/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 4 日 (2003.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

超臨界水反応装置 2 1 から排出される超臨界水処理流体 (1) を本発明の冷却装置 1 に導入した。冷却装置には冷却用流体として水 (2) を導入し、超臨界処理流体を直接冷却した。冷却された処理流体 (3) をさらに冷却するため、熱交換器 2 2 に導入した。冷却された処理流体 (5) は、減圧弁 2 3 により減圧した。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の冷却装置の断面図。

【図 2】(a) は実施例 1 のフロー図、(b) は実施例 1 の系全体の温度降下の状態を示すグラフ。

【図 3】(a) は比較例 1 のフロー図、(b) は比較例 1 の系全体の温度降下の状態を示すグラフ。

【符号の説明】

- 1 超臨界処理流体冷却装置
- 2 外管
- 3 冷却流体導入部
- 4 内管
- 5 内管端部
- 6 超臨界処理流体吐出口
- 7 超臨界処理流体導入口
- 8 出口
- 9、10 フランジ